

山口県内の介護施設における労働災害防止対策について

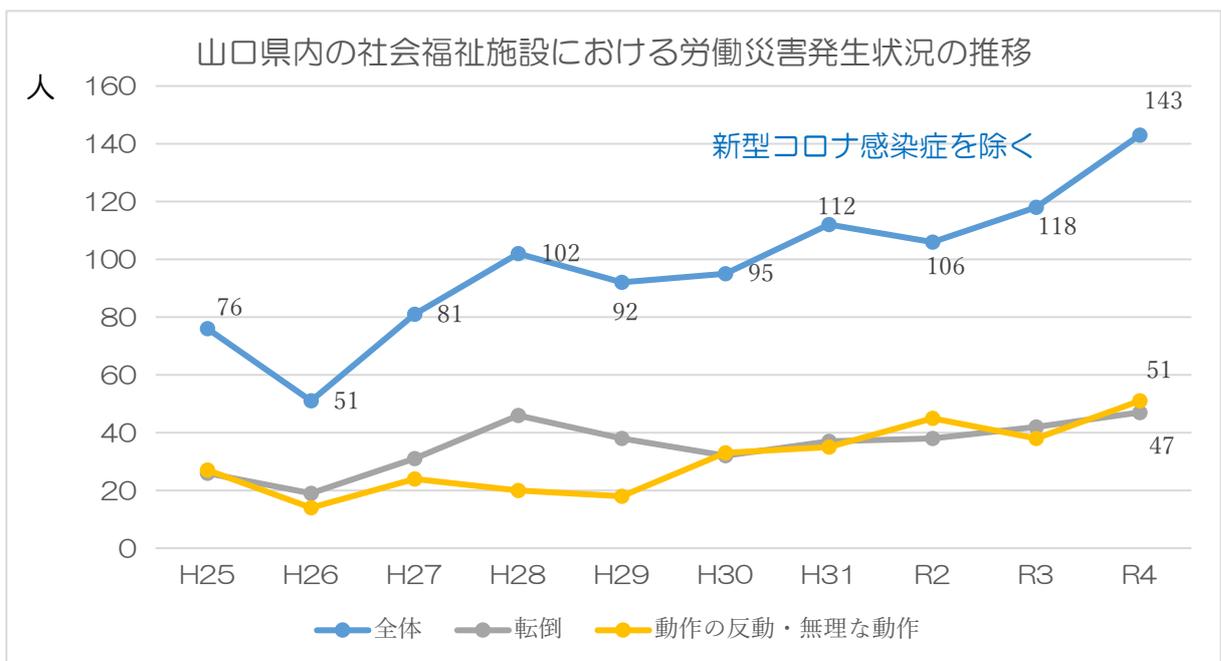
山口労働局

1. 山口県内の社会福祉施設における労働災害発生状況（休業 4 日以上）

（1）平成 25 年から令和 4 年の 10 年間で 1805 件の報告がありましたが、**そのうちコロナ感染症が、集計を始めた令和 2 年以降で 829 件、45.9%を占めています（以下、コロナを除く）。**

- ① 全体として、長期的に増加傾向にあります。
- ② **コロナ感染症を除くと、事故の型別では「転倒」が 356 人（35.3%）と最も多く、「動作の反動・無理な動作」が 305 人（30.3%）と続き、全体の 65.6%を占めています。**

年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	計
社会福祉施設	76	51	81	102	92	95	112	106	150	940	1805
赤字コロナ									(118)	(143)	(976)
									32	797	829
転 倒	26	19	31	46	38	32	37	38	42	47	356
動作の反動 無理な動作	27	14	24	20	18	33	35	45	38	51	305



(2) 事故の型別・起因物別 (H25年～R4年の10年間 **コロナを除く**)

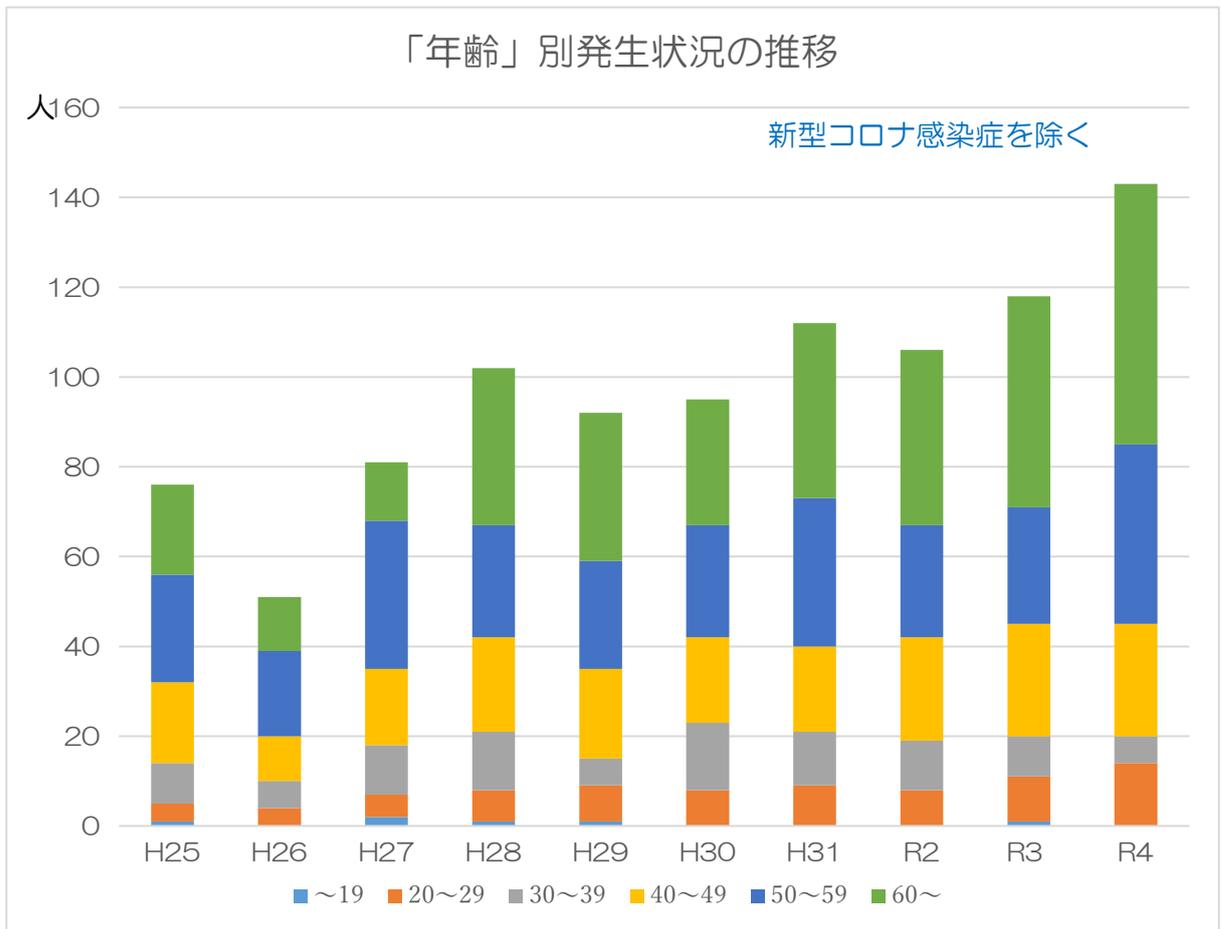
- ① 「転倒」のうち264人は床や通路の不安全な状態に起因していますが、自ら転倒してしまっただけのもも24人(6.7%)発生しています。
- ② 行動災害となる「動作の反動・無理な動作」のうち、192人(63.0%)は「その他(人間)」を起因としています。

事故の型	起因物	動力装置	物上げ装置・運搬機械	その他の装置等	仮設物・建築物・構築物等	物質・材料	荷姿の物	環境等	その他	合計
墜落・転落		1	2	17	31			3	2	56
転倒		3	5	29	264	1	8	22	24	356
激突		1	6	14	21		1	1	6	50
飛来・落下		1		4	1	1	1		1	9
崩壊・倒壊				2	1					3
激突され			4	5	2		2	12	9	34
はさまれ・巻き込まれ		2	9	9	9			1	2	32
切れ・こすれ		12		19		1		1		33
踏み抜き										0
おぼれ										0
高温・低温の物との接触				5		3			2	10
有害物等との接触						1				1
感電										0
爆発										0
破裂										0
火災										0
交通事故(道路)			53						1	54
交通事故(その他)			1							1
動作の反動・無理な動作			2	10	22	1	36	42	192	305
その他								6	24	30
分類不能									2	2
合計		20	82	114	351	8	48	88	265	976

(3) 「年齢」別発生状況の推移（H25年～R4年の10年間 コロナを除く）

- ① 「50代」が274人（28.1%）、「60歳以上」が324人（33.2%）で、全体の61.3%を占めます。
- ② 「10代」、「30代」を除き増加傾向にあります。

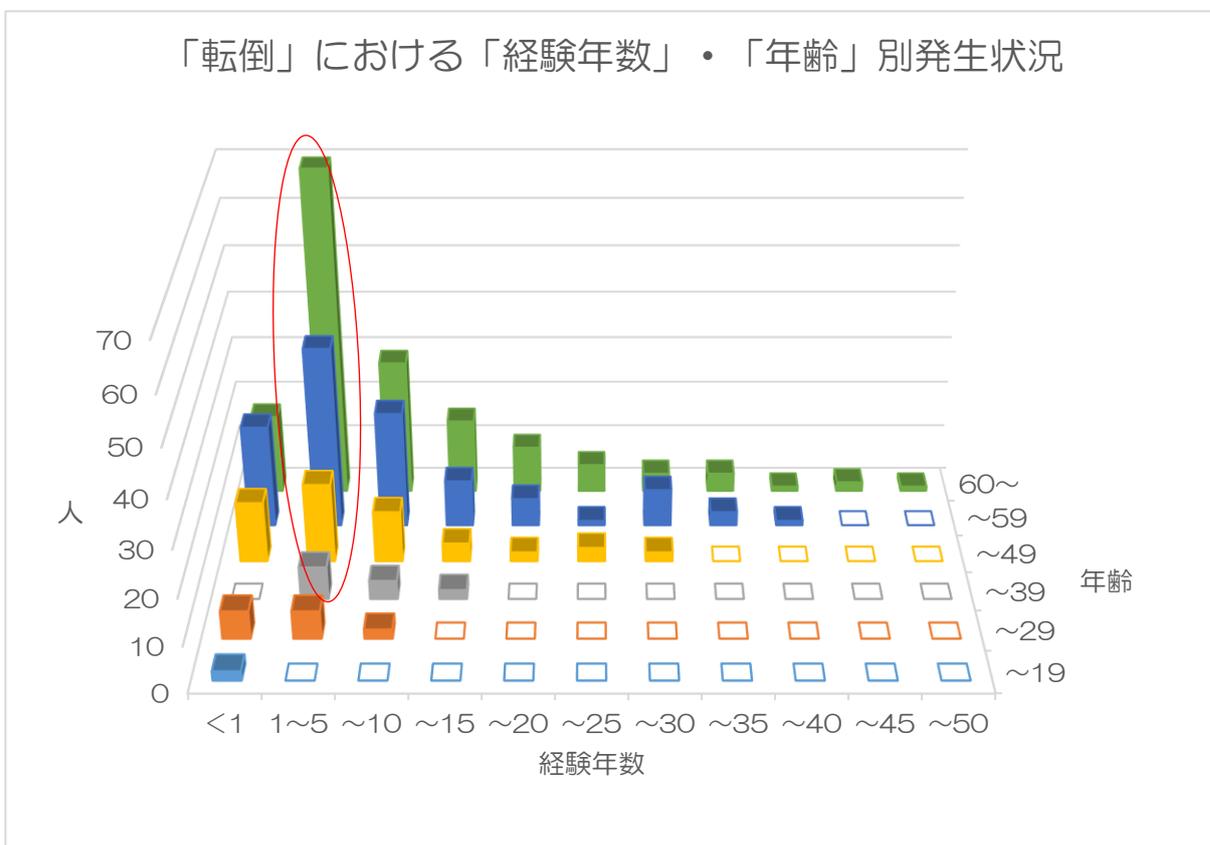
年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	合計
～19	1		2	1	1				1		6
～29	4	4	5	7	8	8	9	8	10	14	77
～39	9	6	11	13	6	15	12	11	9	6	98
～49	18	10	17	21	20	19	19	23	25	25	197
～59	24	19	33	25	24	25	33	25	26	40	274
60～	20	12	13	35	33	28	39	39	47	58	324
合計	76	51	81	102	92	95	112	106	118	143	976



(4) 「転倒」における「経験年数」・「年齢」別発生状況（H25年～R4年の10年間）

- ① 総数は356件となります。
- ② 経験年数「1～5年」の高年齢者で多発傾向にあります。

年齢 経験年数	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計
<1	2	6		13	22	17	60
1～5		6	7	17	39	70	139
～10		2	4	11	25	29	71
～15			2	4	10	14	32
～20				2	6	10	18
～25				3	1	6	10
～30				2	8	4	14
～35					3	4	7
～40					1	1	2
～45						2	2
～50						1	1
合計	2	14	13	52	115	160	356



(5) 「動作の反動・無理な動作」における「経験年数」・「年齢」別発生状況
(H25年～R4年の10年間)

- ① 総数は305件となります。
- ② 経験年数「5年」までの短い方に多発傾向があり、5年以下で203件(66.6%)を占めています。

年齢 経験年数	～19	～29	～39	～49	～59	60～	合計
<1	2	19	14	18	17	12	82
1～5		14	19	25	38	25	121
～10		2	7	11	13	15	48
～15			7	4	2	9	22
～20			2	8	3	5	18
～25				1	1	3	5
～30				1	2	2	5
～35						2	2
～40						1	1
～45						1	1
合計	2	35	49	68	76	75	305

